

## 鳥の潜水について

3 種の水鳥が、たまたま集合していました。左の 3 羽はカイツブリ、次の黒いのがオオバンで、右端はバンという鳥です。このうち、カイツブリとオオバンは、もっぱら潜水して餌を探します。



カイツブリは大抵、いったん潜るところに浮き上がってくるのかわかりません。ただし、ときどき広い浅瀬で潜

り、水中を高速で泳ぐ姿がはっきり見えることがあります。魚を捕らえるにはあのスピードが必要なのだろうなど、納得させられます。

いっぽう、オオバンの潜水は対照的。潜った場所とほぼ同じ位置に浮いてきます。逃げる獲物をつかまえるとは思えません。アマちゃんと同じように、水底でじっとしている獲物を採っているのでしょう。浮いてきたところを望遠鏡で注視すると、大抵くちばしに何かくわえているのがわかります。これまで確認できたのは植物ばかりですが、図鑑には雑食と書いてあるので、潜った先にたまたま貝やヤゴなどがあれば、幸運を喜びながら食べているのでしょう。

水鳥の潜水は、ほとんど餌探しが目的ですが、先日、それとは違った潜水行動を目撃しました。マガモやコガモなど、普段は潜水しない水鳥が 20 羽ほど群れていて、突然一斉に潜り、1 秒ほどしてまた一斉に浮かんできました。おそらく、オオタカかノスリかが飛んできて、身の危険を感じての行動だったのではないかと推測しています。